

日本臨床心理身体運動学会第 21 回大会

2018 年 12 月 8 日（土）～9 日（日）

於：立命館大学衣笠キャンパス

ご挨拶

日本臨床心理身体運動学会第 21 回大会は、『身体と運動－身体を巡る冒険－』をテーマに本年 12 月 8 日（土）9 日（日）の日程で、立命館大学衣笠キャンパスにおいて開催することになりました。

本大会のテーマには、こころは身体の機能であるということと身体の運動・感覚知覚によって、「私」というこころの場が生成・刷新されるという、筆者の思いがあります。端的に音声で伝える言葉にしても、身体の運動の産物です。臓器の活動に留まらず、脳神経のそれさえも広い意味での身体の運動と呼べるでしょう。極端な言い方が許されるならば、こころは身体の運動（活動）そのものなのです。姿勢を調える、呼吸を調えることがこころの平静をもたらすのも、こころの器としての身体というよりも身体がこころそのものとなり得ることの証明でしょう。しかし、ここは私の持論を展開する場ではないので、この話はこれくらいにして、要は、心と身体は心身相関以上のもので、いわば心身一体である（身心一如）というのが私の主張です。となれば、この学会に冠した「臨床心理身体運動学」はいわば、人間（心-身体）の運動について臨床的に探究していくことを意味しており、これこそが本学会の使命であると私は考えるわけです。

本学会は二十年前、この京都の地で産声を上げました。第 1 回大会のことは今でも鮮明に覚えております。高揚感と緊張感と歓喜の入り交じった思いで初日を迎え、そして興奮はそのままに最終日を終えたのでした。縁があって今回の学会大会をお引き受けしたのですが、本学会のこれからの二十年の出発点となるべくこういうことになったのであろうと強く感じております。

そのような思いもあって、本大会が本学会の新たな出発点となるべく、「身体と運動」をテーマに掲げ、企画しました。この企画の背後には、本学会の柱のひとつであるアスリートの、あるいはスポーツの心理臨床の探究であることと同時に、この学界のリーダーとなるほどに一定の成果を達成しているという私の確信があります。この流れは今後も継続していくことになるでしょう。ただその一方で、ここ数年を振り返ると、本学会名として冠している「身体運動」についてよりも臨床心理（心理療法）に重きが置かれた流れになっていたように思います。もちろんここでいう身体運動の探究が純粹に身体運動学を意味しているわけではないことは言うまでもありません。こころ・身体・運動の三つがそのまま人間の有りようです。できれば、心身相関という観点を超えて、心身相関の「彼岸」へと展開して行けたらと思っています。

本学会の節目のときに、大会の企画開催をお引き受けできる幸せを感じずにはられません。実際の運営となると、多くの粗や不具合が発生すると予測されますが、今回の企画の趣旨をご理解いただき、どうか寛容な心で多くの学会員が参加されることをお願いします。

2018 年 7 月

日本臨床心理身体運動学会

第 21 回大会委員長 山本昌輝

1. 会期・会場

(1) 会期：2018年12月8日(土)、9日(日)

(2) 会場：立命館大学衣笠キャンパス (京都市北区等持院北町56-1)

*会場アクセスの詳細につきましては、立命館大学HPをご覧ください。

2. 実施内容

(1) 基調講演 (9日13:30~16:45)

講演者：小山裕史氏 (ワールドウィングエンタープライズ代表)

演題：「希望のトレーニング-初動負荷理論@からみた身体と運動-

(2) ワークショップ：「身体を巡る冒険」

第一部 (8日14:00 ~ 17:20)

ワークショップⅠ (14:00~15:30)

「心理臨床と身体」 森岡正芳

「夢と身体」 名取琢自

ワークショップⅡ (15:50~17:20)

「表現(芸術)と身体」 廣瀬幸市

「言葉と身体」 山本昌輝

第二部 (9日9:00 ~ 12:20)

ワークショップⅢ (9:00~10:30)

「身体とこころ」 山中康裕

ワークショップⅣ (10:50~12:20)

「樹木画と身体」 岸本寛史

「祝祭性と身体」 橋本朋広

「気と身体」 濱野清志

「アスリートと身体」 中込四郎, 鈴木 壯

「初動負荷理論@入門」 茂 晃久

(3) 研究発表 (一般研究発表、事例研究発表)

第一部 12月8日(土)9:30~12:30

第二部 12月8日(土)14:00~17:00

(4) 常任理事会、理事会、総会、懇親会

常任理事会 12月7日(金)18:30~20:30

京都ガーデンパレス 2階会議室 「橘」 TEL075-411-0111

〒602-0912 京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町605

理事会 12月8日(土)12:40~13:50

総会 12月9日(日)17:00~18:00

懇親会 12月8日(土)18:00~20:30

3. 大会スケジュール

●12月7日(金) 常任理事会 18:30～20:30

●12月8日(土):受付開始 9:00

9:30	12:30		14:00	17:00		18:00	20:30
第1部 研究発表			第2部 研究発表			懇親会	
		12:40-13:50 理事会					
			14:00	15:30	15:50		
			ワークショップ I		ワークショップ II		

●12月9日(日):受付開始 8:30

9:00	10:30	10:50	12:20		13:30	16:45		17:00	18:00
ワークショップ III		ワークショップ IV			基調講演			総会	

4. 大会参加、研究発表の資格

(1) 大会参加資格

- ・大会参加者は、2018年10月現在、及び大会当日も日本臨床心理身体運動学会会員でなければなりません。また、入会希望者で大会参加希望の方も2018年11月10日までに入会手続きを完了し、承認を得る必要があります。それ以降の入会の方は、大会（研究発表）に参加することができませんのでご留意下さい。
- ・準会員・賛助会員は、会則第6条の規定により事例研究に参加することができません。

(2) 研究発表資格

- ・研究発表者は、2018年8月現在、及び大会当日も日本臨床心理身体運動学会会員でなければなりません（準会員・賛助会員は事例研究発表を行うことはできません）。

*本学会員は、会員移行申請のためのポイントとして以下のポイントを取得できます。

- ① 大会（ワークショップを含む）参加者 2ポイント
- ② 事例研究発表者（一般研究を除く） 3ポイント

5. 諸費用とその納入先

(1) 大会（ワークショップ、基調講演を含む）参加費、懇親会費

● 正会員・一般会員

大会参加費 12,000円（当日参加：14,000円）
懇親会参加費 6,000円（当日参加*：6,000円）

● 準会員

大会参加費 9,000円（当日参加：11,000円）
懇親会参加費 6,000円（当日参加*：6,000円）

● 非会員（大学院生を除く）

ワークショップ 第一部 7,000円（当日参加*：8,000円）
ワークショップ 第二部 7,000円（当日参加*：8,000円）
基調講演 3,000円（当日参加*：4,000円）

● 非会員（大学院生）

ワークショップ 第一部 3,000 円 （当日参加*：5,000 円）

ワークショップ 第二部 3,000 円 （当日参加*：5,000 円）

基調講演 2,000 円 （当日参加*：3,000 円）

*参加人数の状況によっては、当日の参加をお断りすることがありますので、ご注意ください。

(2) 納入先

三井住友銀行 東海支店 普通 2335020 メイテツカンコウサービス（カ
--

2018年10月25日(木)までにご入金下さい。

*入金された諸費用につきましては、返金できませんので、あらかじめご承知おき下さい。

6. 大会参加・研究発表の申し込み要領

- 大会への参加や研究発表の申し込みは、全て Web で行います。申し込みは8月1日より可能です。
- 学会 HP の「第21回大会」のページにある「大会参加登録画面」をクリックして、必要事項を入力して下さい。
- 必要金額の振込みをもって申し込み手続きは完了となります。

(1) 大会ならびに懇親会の参加申し込み

大会 HP にある「大会参加登録画面」をクリックして必要事項を入力し、5.(2)の納入先に、**2018年10月25日(木)**までに必要金額を振り込む。

(2) 研究発表の申し込みと論文抄録原稿の提出

① 発表の種類（事例研究発表・一般研究発表）と題目を、**2018年8月31日(金)**までに、psyche_soma21@yahoo.co.jpに連絡する。

*メールアドレスの psyche と soma の間に、_(アンダーバー)がありますので、ご注意ください。

② 研究発表（一般研究発表、事例研究発表）を決定した方には、メールにて連絡が届く。その後、研究発表原稿を上記のアドレスにメールで入稿する**(2018年10月1日(月) 〆切)**。

③ 大会 HP にある「大会参加登録画面」をクリックして必要事項を入力し、5.(2)の納入先に、**2018年10月25日(木)**までに必要金額を振り込む。

*研究発表の希望者が多数の場合は、大会実行委員会で選考の上、発表者を決定します。

(3) ワークショップの申し込み

大会 HP にある「大会参加登録画面」をクリックして必要事項を入力し、5.(2)の納入先に、**2018年10月25日(木)**までに必要金額を振り込む。

7. 研究発表の要領

(1) 発表形式

- 事例研究発表：発表時間は3時間を予定しています。発表内容は、一般の心理面接および競技者の心理面接（心理療法）、その他心身に関わる事例とします。
- 一般研究発表：発表時間は1時間20分を予定しています。発表内容は、一般およびスポーツや競技者に関する心理臨床の調査、基礎研究等とします。

(2) 事例研究発表の条件

- 原則として「継続中の事例」でないこと（ただし、中断事例は可）。

- 他の学会で発表しておらず、内容に何らかのオリジナリティがあること。
- 匿名性に最大限の配慮をすること。

(3) 一般研究発表の条件

- 他の学会で発表しておらず、内容に何らかのオリジナリティがあること。

8. 宿泊について

既に大会期間中の京都の宿は大変取りにくい状況です。大会事務局としては、会員の皆様の宿泊の手配はいたしておりません。ご自身で手配して下さい。大会 HP のバナーをご参照ください。

9. 臨床心理士資格の更新ポイント

- 本学会は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会より承認学術団体として承認されているため、学会大会の参加・発表には、臨床心理士の継続研修の更新ポイントが加算されます。
- 詳しくは「公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会」の『「臨床心理士」継続研究会承認申請手引書』をご参照ください。
- 大会参加名札と大会プログラムを、各自で上記資格更新時にお使いください。

10. 駐車場について

会場「立命館大学衣笠キャンパス」は、駐車は不可能です。車でのご来場はお控えください。

11. 今後の予定

2018年 8月 31日 (金) 研究発表申し込み〆切

発表者の決定後、抄録テンプレートをメールにて送信

2018年 10月 1日 (月) 抄録原稿〆切

2018年 10月 25日 (木) 大会参加申し込み〆切、ワークショップ申し込み〆切、諸費用納入〆切

2018年 11月上旬 大会プログラム発送

12. 問い合わせ先

(1) 大会の発表及び参加に関する問い合わせ先

大会委員長 立命館大学 山本昌輝 (psyche_soma21@yahoo.co.jp)

* メールアドレスの **psyche** と **soma** の間に、_(アンダーバー)がありますので、ご注意ください。

(2) 大会の申し込み及び入金に関する問い合わせ先

名鉄観光サービス(株) なんば支店

〒542-0076 大阪市中央区難波 4-7-14 難波フロントビル 11F

Tel : 06-6645-8080 Fax : 06-6645-8090

担当 : 岩瀬 (いわせ)、福森 (ふくもり)、下川 (しもかわ)

学会の入会、住所変更、年会費などに関する連絡先

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 新元社内

TEL : 06-6221-2600 / FAX : 06-6221-2611 / E-mail : office@rinsinsin.jp